

広域スポーツ振興の取組

■ 「第2期関西広域スポーツ振興ビジョン」に基づく取組の展開

第1期ビジョンの3つの将来像と3つの戦略を継承しつつ、ウイズコロナ・アフターコロナ時代のスポーツ施策に取り組むとともに、1年の延期の後に開催された東京2020オリンピック・パラリンピックを契機とする生涯スポーツ・障害者スポーツの気運の高まりを一過性のものに終わらせることなくレガシーとして継承するため、さらに、2025年(令和7年)の「大阪・関西万博」のテーマである「いのち輝く未来社会のデザイン」に沿った健康的・活動的な地域社会づくりや、ワールドマスターズゲームズ関西の開催に向けてスポーツを通じた気運を高めていくため、令和4年3月に「第2期関西広域スポーツ振興ビジョン」を策定しました。

このビジョンに基づき、各構成府県市におけるスポーツ振興施策等と連携しつつ、令和8年度末までの間に、広域連合として取り組むべきライフステージに応じたスポーツ振興施策の一体的な取組を展開していきます。

1 「関西広域スポーツ振興ビジョン」の概要

関西が目指す将来像

- ・生涯スポーツの拠点 「生涯スポーツ先進地域関西」
- ・競技スポーツ大会の拠点 「スポーツの聖地関西」
- ・スポーツツーリズムの拠点 「スポーツツーリズム先進地域関西」

<広域課題に対する戦略>

戦略Ⅰ 「生涯スポーツ先進地域関西」の実現に向けた戦略

ワールドマスターズゲームズ関西を開催する強みを生かし、日本におけるマスターズスポーツの基盤づくりを推進することにより、「生涯スポーツ先進地域関西」を目指します。

- ① 子供や子育て層のスポーツ参加機会の拡充
- ② 成人のスポーツの振興
- ③ 障害者スポーツの振興
- ④ 地域のスポーツ振興に向けた広域的連携による支援

戦略Ⅱ 「スポーツの聖地関西」の実現に向けた戦略

聖地と称される競技場や発祥の地を数多く持つ関西の強みを生かし、日本の競技スポーツ大会の拠点として「スポーツの聖地関西」を目指します。

- ⑤ 国際競技大会・全国大会の招致・支援
- ⑥ スポーツ人材の育成
- ⑦ 国際競技大会等のレガシー（有形・無形の遺産）の創出及び継承・発展

戦略Ⅲ 「スポーツツーリズム先進地域関西」の実現に向けた戦略

関西の地域観光・文化資源とスポーツを融合させたプログラムの開発・展開によって、他府県からの訪問者やインバウンドの拡大を図るなど、関西地域の経済活性化を促進し、「スポーツツーリズム先進地域関西」を目指します。

- ⑧ 広域観光・文化振興との連携
- ⑨ スポーツ関連組織とのネットワーク形成

2 令和4年度予算

戦略の具体化を図るため、広域スポーツ分野として当初予算で 18,611 千円を計上しました。

令和4年度分野予算

- ・「関西広域スポーツ振興ビジョン」の推進（178 千円）
「関西広域スポーツ振興ビジョン」推進会議の運営
アドバイザーからの意見聴取
- ・「生涯スポーツ先進地域関西」の実現（9,199 千円）
関西小学生スポーツ交流会の開催
ウォーキングイベントの開催
関西マスターズゲームズの開催
障害者スポーツ体験会の開催
関西スポーツ応援企業表彰の実施
- ・「スポーツの聖地関西」の実現（3,493 千円）
「神戸世界パラ陸上競技選手権大会」の開催支援
障害者スポーツアスリート育成練習会
スポーツ指導者講習会の実施
- ・「スポーツツーリズム先進地域関西」の実現（5,338 千円）
サイクルツーリズムの促進
- ・管理費（403 千円）

■ 取組状況

1 「関西広域スポーツ振興ビジョン」の推進

(1) 「関西広域スポーツ振興ビジョン」推進会議の開催

「第2期関西広域スポーツ振興ビジョン」に基づき、構成府県市が連携し一体的に取り組む具体的事業を企画立案するため、構成府県市担当課長をメンバーとした「関西広域スポーツ振興ビジョン」推進会議を年4回開催するとともに、ビジョン策定に関わったアドバイザーからの意見聴取を行います。

・第1回

日 時 令和4年4月15日（金） 15:30～17:00

場 所 兵庫県立ひょうご女性交流館

・第2回

日 時 令和4年7月12日（火） 10:00～11:30

場 所 Web 会議

・第3回

日 時 令和4年9月9日（金） 14:00～15:00

場 所 サンガスタジアム by KYOCERA

・第4回（予定）

日 時 令和5年1月24日（火） 10:00～11:30

場 所 Web 会議

2 「生涯スポーツ先進地域関西」の実現

(1) 子供や子育て層のスポーツ参加機会の拡充

子供のスポーツ参加機会の拡充を図るため、府県域を超えたスポーツ交流大会を実施するほか、発育段階の子供のスポーツによる障害や青年・壮年期のスポーツ離れなど、構成府県市が抱える課題に関西広域連合として対応し、全ての人々のライフステージに応じたスポーツ活動を推進します。

【関西小学生スポーツ交流大会ティール大会】

日 時 令和5年2月11日(土)
場 所 むつみスタジアム(徳島県)
チーム数 12チーム(予定)

(2) 成人のスポーツの振興

ワールドマスタースゲームズ関西大会に向けて醸成している生涯スポーツの気運を引き続き高めるため、「関西マスタースゲームズ」を開催するなど、スポーツ参画人口拡大につながる機会を創出していきます。また、日々の運動習慣の促進と定着を図るデジタル技術を活用したウォーキング等のスポーツイベントの開催や、スポーツを通じた女性の活躍を促進するため、スポーツイベント等の企画や参加形態、情報発信等を充実させるとともに、成人のスポーツ参画機会の拡充を図ります。

① デジタルを活用した日々の運動習慣の促進

日々の運動習慣の促進と定着を図るため、デジタル技術(スマートフォン等)を活用し、新型コロナウイルス感染症の影響が少なく取組めるウォーキング等のスポーツイベントを令和4年5月に開催し、「関西スポーツの日」、「関西スポーツ月間」とともに啓発します。

【関西元気ウォーキングイベント】

開催期間 令和4年5月13日(金)～6月12日(日) 計31日間
利用アプリ aruku&(あるくと)
参加人数 5,314人

(構成府県別内訳)

単位：人

滋賀県	京都府	大阪府	兵庫県	奈良県	和歌山県	鳥取県	徳島県
222	531	1,946	1,060	256	76	71	36

② 「関西マスタースゲームズ」の開催

昨年度まで開催していた「関西シニアマスタース」とワールドマスタースゲームズ2021 関西組織委員会が開催している「関西マスターススポーツフェスティバル」を統合し、健常者や障害者も参加可能なインクルーシブな大会として実施します。

京都市 種 目 スカッシュ(1回目)
開催日 令和4年4月29日(金・祝)
会 場 StandOUT KYOTO
参加数 143人

今後の予定

	開催府県市	開催競技	開催日	会場
1	和歌山県	①セーリング ②ライフル射撃	①9月10～11日 ②12月18日	①和歌山セーリングセンター ②和歌山県ライフル射撃場
2	大阪府	ラグビー	10月8～10日	花園ラグビー場
3	鳥取県	①ゲートボール ②ソフトバレーボール	①10月16日 ②2月	①布勢総合運動公園球技場 ②米子産業体育館
4	京都府	カヌー	10月22～23日	久美浜湾カヌー競技場
5	京都市	スカッシュ(2)	11月12～13日	StandOUT KYOTO
6	徳島県	①ウェイトリフティング ②タッチラグビー	①11月19日 ②12月4日	①徳島科学技術高校ウェイトリフティング場 ②吉野川南岸ラグビー場
7	兵庫県	テニス	11月21日～23日	青野運動公苑
8	奈良県	①カヌー ②綱引き	①11月頃 ②12月頃	①津風呂湖カヌー競技場 ②調整中

(3) 障害者スポーツの振興

障害の有無を問わず、全ての人々のライフステージに応じたスポーツ活動を支援するため、障害者が気軽にスポーツに参加できる機会の拡充を図ります。

① 障害者スポーツ体験会の開催

障害者スポーツの競技人口の拡大や、障害者スポーツに対する理解促進を図るため、府県市単位では開催の難しい障害者競技種目の体験会を大型商業施設などPR効果の高い会場で広く一般向けに開催します。

【ブラインドサッカー】

開催日 令和4年5月14日(土)

会場 J-GREEN 堺

参加数 16人

今後の予定

	開催競技	開催日	会場	開催府県市
1	ボッチャ	10月10日	ヤンマーフィールド長居	大阪市
2	各種ユニバーサルスポーツ	11月5日	鳥取ユニバーサルスポーツセンター ノバリア	鳥取県
3	車いす駅伝	R4.12又はR5.1で調整中	ゼスト御池で調整中	京都市
4	障害者サッカー又はゴールボール	3月頃	調整中	滋賀県

(4) 地域のスポーツ振興に向けた広域的連携による支援

スポーツに参加しやすい風土づくり等に取り組むとともに、国際的な大会の開催等で高まった地域のスポーツ振興を永続的・持続的なものとするため、長期的なスポーツ戦略を構築します。

① 企業等表彰制度の実施

スポーツ振興に積極的な企業やスポーツを通じて健康経営に積極的に取り組む企業等に対する表彰を経済団体と共同で実施し、企業がスポーツ振興に取り組む気運の醸成を図ります。

【第4回関西スポーツ応援企業表彰】

募集期間 令和4年8月5日（金）～9月22日（木）

表彰式 令和5年1月26日（木）（予定）

会 場 大阪府立国際会議場（予定）

表彰数 5件（大賞：1件 部門賞：3件 特別賞：1件）

※部門賞：スポーツ振興賞、地域振興賞、健康経営賞

3 「スポーツの聖地関西」の実現

(1) 国際競技大会・全国大会の招致・支援

関西圏域内で開催される国際競技大会や全国大会、スポーツイベントなどを一元的に取りまとめ、情報発信することで関西へのインバウンドの拡大につなげます。

① 「神戸 2024 世界パラ陸上競技選手権大会」の開催支援

「世界パラ陸上」開催に向けて障害者スポーツの気運を高めるとともに、障害者スポーツの競技人口の拡大や、障害者スポーツに対する理解促進を図るためにスポーツ参加機会の拡充を図ります。

【障害者スポーツアスリート育成練習会】

種 目 パラ陸上

日 時 令和4年12月4日（日）

会 場 和歌山県立和歌山北高等学校西校舎

【障害者スポーツ体験会】

種 目 パラ陸上

日 時 令和4年11月3日（木・祝）

会 場 しあわせの村（神戸市）



〈R3 障害者スポーツアスリート育成練習会〉

(2) スポーツ人材の育成

① 障害者スポーツアスリート育成練習会の開催

競技人口が少ない競技種目や障害者スポーツの競技種目など、府県市単位では強化・育成が難しいアスリート向けの練習会や、全国的に著名な指導者を招聘した講習会などを開催する。また、構成府県市が取りまとめている指導者・ボランティア等の情報を関西広域連合として一元的に発信することで構成府県市が連携したスポーツ人材の育成を目指します。

	開催競技	開催日	会場	開催府県市
1	パラ・パワーリフティング	9月3日(土) ～4日(日) 11月26日(土) ～27日(日)	サンアビリティーズ城陽	京都府
2	ボッチャ	11月頃で 調整中	富田林第二中学校体育館(予定)	大阪市
3	パラ水泳	令和5年 1月21日(土)	スイムピア奈良	奈良県

② スポーツ指導者講習会の開催

あらゆる競技の指導に応用できる普遍的なコーチング技術について、国際競技大会等で実績のある著名な指導者を招聘し、関西圏域内のスポーツ指導者に向けた講習会を開催します。

日 時 令和5年2月4日(土)

場 所 調整中(大阪府)

4 「スポーツツーリズム先進地域関西」の実現

(1) 広域観光・文化振興との連携

関西に集積している観光資源及び文化資源、さらには聖地と称される各競技施設と、大規模スポーツイベント等の融合による広域的スポーツツーリズムや2025年大阪・関西万博の観光客に対して、関西各地のスポーツプログラム等を活用したスポーツツーリズムの創出・展開を検討し、インバウンドをはじめとした国内外からの誘客や、観光・文化・スポーツ振興の相乗効果を図った関西の魅力発信を行います。

① 観光・文化資源を融合させたスポーツの推進

関西広域連合スポーツ部が設定した「関西広域サイクリングルート」を活用して、自転車の機動性を生かして関西の魅力を理解・体験できるサイクリングイベントを実施します。

【関西広域サイクリングイベント】

開催期間 令和4年10月1日（土）～11月30日（水）
コース 3コース（滋賀県・京都府・奈良県を通る「忍びの里・古都を巡る周遊ルート」を3分割して設定）
利用アプリ ツール・ド（インストール無料）



〈iPhone 用 QR コード〉



〈Android 用 QR コード〉



〈イベントロゴマーク〉

（２） スポーツ関連組織とのネットワーク形成

スポーツコミッション関西が開催している「インターカレッジコンペティション2022」を支援します。また、スポーツの持つ多様な価値を最大限に生かし、企業、行政、競技団体、大学、地域スポーツコミッション等、各機関が連携し、スポーツによる地域振興方策等を検討します。

【「インターカレッジコンペティション2022」への支援】

テーマ ワールドマスターズゲームズ関西の開催をより充実した環境で迎えるため、関西全体もしくは開催地域で取り組むべきスポーツ振興や地域振興に関わる施策

日 程 令和4年10月 ワークショップ
令和4年12月 予選・決勝

はじめに

新型コロナウイルス感染症の流行によるスポーツイベントの中止や施設の使用制限などスポーツの機会が減少したことで、各府県市民のスポーツ参画や意識は大きな影響を受けた。ウイズコロナ・アフターコロナ時代のスポーツ施策に取り組むとともに、延期となった「東京 2020 オリンピック・パラリンピック」を契機とする生涯スポーツ・障害者スポーツの気運の高まりを一過性のものに終わらせることなくレガシーとして継承する。さらに、2025 年(令和 7 年)の「大阪・関西万博」のテーマである「いのち輝く未来社会のデザイン」に沿った健康的・活動的な地域社会づくりや、ワールドマスターズゲームズ関西に向けてスポーツを通じた気運を高めていく。そのため、令和 8 年度までの間に関西広域連合と構成府県市が一体となったスポーツ振興施策の取組を展開する。

1 スポーツをめぐる現状と課題

(1) 生涯スポーツの状況

- 子供の体力は、運動する子供もしない子供も、体力の水準が最も高かった昭和 60 年頃に比べ依然低い傾向が続いている。しかしながら、20 代以上はいずれの年代においてもスポーツ実施率は増加している。また、新型コロナウイルス感染症対策による外出自粛など生活様式の変化等により、健康増進への意識は一層高まっている。
- ライフステージやライフスタイルに応じたスポーツ参加の機会を提供できる総合型地域スポーツクラブ等については、持続的な運営も課題である中、今後の発展につなげるため行政との連携・協働体制の構築が求められている。
- 女性と男性の「スポーツ実施率」を比べてみると、女性の方が低くなっていることから、女性のニーズや健康課題の解決が見込まれるスポーツの普及啓発を行うとともに、環境整備を促進することが必要である。

(2) 競技スポーツの状況

- 大規模競技大会の開催実績を有する競技施設が関西各地に整備されているが、府県市単独では国際競技大会や総合スポーツ大会の招致が困難であることから、大規模大会の招致・開催を継続するため、施設利用におけるノウハウやネットワークを活用する必要がある。

(3) 障害者スポーツの状況

- 地域での障害者のスポーツ活動の場が少しずつ整えられ、障害のある成人のスポーツ実施率が増加傾向にある。しかしながら、目標に対して依然低い水準にあるため、引き続き、スポーツに関心を持ってもらう取組やスポーツ実施に関する環境整備が必要である。

(4) スポーツ人材の育成と活用

- スポーツ人材の育成は、各府県市が連携して、①競技人口の少ない種目や障害者スポーツの競技種目などのアスリートの育成、②アスリートの育成に繋がる指導者・トレーナーの育成、③大規模競技大会開催に必要なスポーツ人材の育成等の取組を充実させていく必要がある。

(5) 国際スポーツ大会のレガシーの創出及び継承・発展

- 東京 2020 オリンピック・パラリンピックの事前合宿等により創出されたレガシーを継承するとともに、ワールドマスターズゲームズ関西の開催に向けて、広域連合内におけるプレ大会や関連イベントの開催など、関西全体で機運醸成に取り組むことが重要である。

2 関西が目指す将来像

- ◆ **生涯スポーツの拠点「生涯スポーツ先進地域関西」**
ワールドマスターズゲームズ関西を開催する強みを生かし、各府県市が円滑な調整・連携のもと、日本におけるマスターズスポーツの基盤づくりを推進することにより、「生涯スポーツ先進地域関西」を目指す。
- ◆ **競技スポーツ大会の拠点「スポーツの聖地関西」**
聖地と称される競技場やスポーツ発祥の地を多く持つことの強みを生かし、日本の競技スポーツ大会の拠点として「スポーツの聖地関西」を目指す。
- ◆ **スポーツツーリズムの拠点「スポーツツーリズム先進地域関西」**
各府県市の広域的連携のもと、関西の地域観光・文化資源とスポーツを融合したプログラムの開発・展開によって、他府県からの訪問者やインバウンドの拡大を図るなど、関西地域の経済活性化を促進し、「スポーツツーリズム先進地域関西」を目指す。

3 広域課題に対する戦略

◇ 戦略Ⅰ 「生涯スポーツ先進地域関西」の実現に向けた戦略

① 子供や子育て層のスポーツ参加機会の拡充

- ・ スポーツ少年団や総合型地域スポーツクラブ等の地域スポーツ活動の活性化を図るため交流大会等を継続実施
- ・ 発育段階にある子供たちのスポーツ障害の予防の重要性を周知する事業の継続
- ・ 防災や子育てなど、スポーツ以外の分野にスポーツをリンクさせた新しいイベントの開催

② 成人のスポーツの振興

- ・ 日々の運動習慣の促進と定着を図り、新型コロナウイルスの影響が少なく取組めるデジタル技術を活用したウォーキング等のスポーツイベントを「関西スポーツ月間」を中心に開催
- ・ スポーツを通じた女性の活躍を促進するため、スポーツイベント等の企画や参加形態、情報発信の充実などの方策を検討し、女性のスポーツ参画を推進
- ・ 関西マスターズスポーツフェスティバルと関西シニアマスターズ大会を統合し、「関西マスターズゲームズ」を創設

③ 障害者スポーツの振興

- ・ 障害者スポーツに対する理解促進や普及を図るための体験会等の実施・拡充
- ・ 体育施設及び交通アクセスも含めた施設周辺地域全体のバリアフリー化の推進
- ・ 「関西マスターズゲームズ」に、WMG 関西の大会理念であるインクルーシブな視点を取り入れて開催

④ 地域のスポーツ振興に向けた広域的連携による支援

- ・ 関西圏域でのスポーツに関する意識や余暇の過ごし方等についての統一的な実態調査の実施
- ・ 経済団体と連携して関西のスポーツ振興を図るため、企業表彰制度や企業アスリート派遣事業を実施
- ・ 各種スポーツ大会の開催において、家族、職域、同窓会など様々な参加形態の創出やボランティア参加の環境を整備

◇ 戦略Ⅱ 「スポーツの聖地関西」の実現に向けた戦略

⑤ 国際競技大会・全国大会の招致・支援

- ・ インバウンドの拡大が期待できる国際競技大会や事前合宿、他府県からの訪問者拡大が期待できる全国大会等の関西各地への招致を支援、各地の大規模競技施設利用に関する連携ネットワークの活用
- ・ ワールドマスターズゲームズ関西や神戸世界パラ陸上競技選手権大会等の国際競技大会や国民体育大会（国民スポーツ大会（R6～））、全国障害者スポーツ大会等総合スポーツ大会の開催に向けた機運醸成の取組の支援

⑥ スポーツ人材の育成

- ・ 府県市が連携し、ニュースポーツやアーバンスポーツを含む競技人口が少ない競技種目や障害者スポーツの競技種目などのアスリートの育成練習会やスポーツ医科学研究等の知見も活用した指導者・トレーナーの育成、女性スポーツの参画促進に向けた女性指導者の育成のための方策を検討

⑦ 国際競技大会等のレガシー（有形・無形の遺産）の創出及び継承・発展

- ・ 「関西マスターズゲームズ」を次世代へ引き継ぐレガシー大会として開催
- ・ 「関西スポーツ月間」を中心にスポーツイベント等を実施（再掲）

◇ 戦略Ⅲ 「スポーツツーリズム先進地域関西」の実現に向けた戦略

⑧ 広域観光・文化振興との連携

- ・ インバウンドをはじめとした国内外からの誘客や、観光・文化・スポーツ振興の相乗効果を図り、関西に集積している観光資源および文化資源、さらには聖地と称される各競技施設と、大規模スポーツイベント等の融合による広域的スポーツツーリズムのプログラムの創出・展開
- ・ 大阪・関西万博の観光客が参加できる関西各地のスポーツプログラム等を活用したスポーツツーリズムの創出を検討

⑨ スポーツ関連組織とのネットワーク形成

- ・ スポーツの持つ多様な価値を最大限に生かし、地域スポーツコミッションや企業、行政、競技団体、大学等、各機関が連携し、スポーツによる地域振興方策等を検討

4 ビジョンの実現に向けて

関西での生涯スポーツの振興に取り組む構成府県市や関西経済界、スポーツ競技団体等との連携・協力を一層強化し、官民連携により、ワールドマスターズゲームズ関西の成功に向けて、引き続き関西のスポーツ振興を推進する方策を共同で検討していく。